

キャンパス点描

卒業生の溝口紀子さん、「猿橋賞」を受賞

本学理学部数学科卒業生の溝口紀子さん(東京学芸大学教育学部自然科学系准教授)が「第31回猿橋賞」を受賞され、授賞式が2011年5月28日におこなわれました。

受賞研究題目:爆発現象の漸近解析

溝口紀子さんのプロフィール

溝口紀子さんは、1985(昭和60)年に本学理学部数学科を卒業後、理学研究科に進学し、理学修士の学位を取得されました。本学在籍中は渡辺ヒサ子名誉教授の研究室に属しておられ、関数論の関数解析的な研究をされました。その後、東京工業大学大学院に進み、1990年「不動点定理とその応用」により理学博士の学位を取得し、日本学術振興会特別研究員を経て、1993年東京学芸大学講師、1995年東京学芸大学助教授、2007年東京学芸大学准教授になりました。

過去の本学受賞者

本学では、すでに以下の4名の理学部卒業生が猿橋賞を受賞しています。

山田晴河さん (第2回、物理学、1955年化学科卒)

石田瑞穂さん (第9回、地球科学、1966年物理学科卒)



授賞式後に記念講演をする溝口さん

黒田玲子さん (第13回、化学、1970年化学科卒)

森郁恵さん (第26回、生物学、1980年生物学科卒)

猿橋賞

猿橋賞は、1980年創立の「女性科学者に明るい未来をの会」が、自然科学の分野で顕著な研究業績をあげた女性科学者(50歳未満)における賞で、猿橋勝子博士によって創設されました。多くの自然科学分野の学会からそれぞれ推薦された候補者のなかから、毎年1名に与えられる名誉な賞です。

本学独自奨学金「お茶の水女子大学予約型奨学金(みがかずば奨学金)」授与式がおこなわれました



2011年4月28日に、「お茶の水女子大学予約型奨学金(みがかずば奨学金)」の授与式を開催しました。

この奨学金は、お茶の水女子大学へ入学を希望する受験生に対して、入学後の生活の目処をたててもらうことを目的として、平成23年度に新たに設立されたものです。

対象者は、①日本の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者(現役生対象)②当該年度の4月に本学学部

1年生に入学する予定の者で、本学に強く入学を志望する者③成績・人物とも優秀(調査書の学習成績概評がA以上の者)で、大学進学において経済的支援が必要と認められる者です。奨学金は、学部1・2年次に各30万円を支給します。

平成23年度は、入試前に出願し内定を得た者の中から、本学に入学を果たした19名の学部1年生が奨学金受賞者として採用されました。

式典では、学部長等の関係教員臨席のもと、羽入学長から受賞者一人一人に賞状が授与されました。また受賞者の中から各学部の代表が、今後の学修や学生生活に関する意気込みについて挨拶を述べました。

受賞学生の挨拶については大学ホームページをご覧ください。

http://www.ocha.ac.jp/topics/h230510_3.html

本学独自奨学金「お茶の水女子大学学部生成績優秀者奨学金」授与式がおこなわれました



2011年5月24日に、「お茶の水女子大学学部生成績優秀者奨学金」の授与式を開催しました。

この奨学金は、学部3年に在学する者のうち、1・2年次の成績・人物が特に優秀と認められた者について、これま

での努力を評価し、今後一層の勉学を奨励することを目的として、平成23年度に新たに設立されました。対象者は学部1・2年次から引き続き在学する本学学部3年生(中途に休学期間がない者に限る)で、奨学金給付額は、20万円です。

平成23年度は、厳正なる審査の結果、25名の学生が奨学金受賞者となりました。式典では、関係教職員臨席のもと、羽入学長が受賞者一人一人に賞状を授与し、励ましの言葉を述べられました。

新学生寮「お茶大 SCC」開寮式を開催しました

2011年4月16日に、3月に竣工した新学生寮「お茶大 SCC」の開寮式を挙行了しました。式典には来賓として新寮に隣接する跡見学園女子大学の山田徹雄学長をお招きし、本学経営協議会委員や理事、監事及び教職員も出席しました。また、本学が保有する三つの学生寮の代表者も招待されました。

式典の冒頭で、羽入佐和子学長より、「お茶大 SCC」(Students Community Commons) の理念について説明が行われました。本学附属図書館の先進的取組である Learning Commons は「共に学び、共に成長する」を理念とするが、お茶大 SCC では「共に住まう」を加え、個を尊重しつつも他者との関係の中で学生一人一人が成長するというコンセプトを持つことが紹介されました。

また、山田跡見学園女子大学学長は「お茶大 SCC が先進的取組となるよう期待しております」との祝辞を述べられました。その後、耳塚教育機構長及び桂寮生アドバ



イザーよりお茶大 SCC の理念と今後の取組についての説明がありました。

式典後は、寮生たちが生活する各ハウスのリビングに式典出席者を迎え、懇談を行いました。懇談会終了後には、寮生に向けた第一回学修プログラムとして、羽入学長による講演が行われました。

「お茶大グッズ」新アイテムの販売を開始しました

昨年10月の「お茶大グッズ」第1弾に続き、新アイテムを3月23日よりお茶大生協購買部にて販売を開始しました。新アイテムは、マグカップ、ノート、パスケース、クリスタルペーパーウエイト、キーホルダー、3色ボールペンの6種類です。

新アイテムのうち、ノート4冊セットとクリスタルペーパーウエイトは、売り上げの一部が、NGO 団体「ルーム・トゥ・リード (Room to Read)」を通じて途上国の少女の教育支援金となります。

- マグカップ ¥950
- パスケース ¥800
- ノート 1冊¥270 / 4冊セット¥1,020
- クリスタルペーパーウエイト ¥1,800
- キーホルダー ¥800
- 3色ボールペン ¥250



キャンパス点描